



たかみらいふ!

～「たかみ」「みらい」「らいふ」～



文責：コミュニティ・スクール推進員 大空 秀文

「たかみらいふ!」は、高美が丘小・中学校と地域のつながいをさらに深め、「学校づくり」、「地域づくり」、「自分づくり」を推進するため、コミュニティ・スクールである高美が丘小・中学校について、このまちで暮らす皆様に発信するために作成しています。

高美が丘小・中学校HP、高美が丘地域センターでカラー版掲載中!

高美が丘の街道を ゆく

「たかみらいふ!」第12号では、高美が丘小・中学校区「あいさつロード」についてご紹介します。

○高美が丘小・中学校「あいさつ運動」の結実 ～「あいさつ運動」から「あいさつロード」へ～

高美が丘小学校・中学校は臨時休業明けの6月1日(月)から、PTAや地域の方々とともに毎朝、小・中学校の正門前や学校の周辺で「あいさつ運動」を実施しています。「子どもたちの不安を払拭し、子どもたちによいスタートを切ってもらいたい」、「朝のあいさつを通して、心のつながりを強め、子どもたちに安心した学校生活を送ってもらいたい」という思いのもとにスタートした取組です。

臨時休業明けでは、児童生徒のあいさつの声は、小さく元気のなさを感じたこともありましたが、日を経るごとに、交わされるあいさつは、さわやかに活気のあるものとなっていきました。当初は、PTAや地域の方々に参加していただきましたが、現在では、児童会や生徒会のメンバーも自主的に運動に加わってくれており、高美が丘小・中学校ともに「あいさつが響く学校」が創り上げられてきています。

このようななか、来年度から「あいさつ運動」は、「あいさつロード」へと取組を拡大していきます。

○高美が丘小・中学校コミュニティ・スクールとして動く

今年度、高美が丘小・中学校は、コミュニティ・スクール(地域とともにある学校)として、「学校と地域で共創する教育活動」や「学校を柱にした地域づくり」について思案し、実行してきました。その中では、大人だけで何をするか決めるのではなく、子ども達にも「どのような学校に行きたいか」、「どのようなまちにしていきたいか」等を聴き、子ども達が持つ考えや思いも大切にしてきました。昨年の9月24日(木)に高美が丘小学校で行われた、「高美が丘サミット」では、児童からたくさんの意見を出してもらい、そのなかでも、「あいさつがあふれる学校にする」、「あいさついっぱいの高美が丘のまちにしたい」という意見が最も多く出ました。

これをもとに、高美が丘小・中学校 学校運営協議会で熟議を重ね、「あいさつがあふれる学校や地域」を目指し、「あいさつロード」を設置することに至りました。「あいさつロード」の設置にあたっては、高美が丘小学校区住民自治協議会の方々によるご支援を受け、今後、高美が丘小・中学校区全体の取組にしていこうと考えています。

(あいさつ運動 1年間の様子)



○高美が丘の風が吹く道 「高美が丘あいさつロード」

来年度から設置される「あいさつロード」は、マックスバリュ高屋店交差点から高美が丘小学校正門まで続く一本道を予定しています。この道は東広島ニュータウンへと続き、この道を通ると、「豊かな緑に囲まれた高屋の丘陵」や「周囲の景観と調和した町並み」を目にすることができます(『緑と文化を育む街 東広島ニュータウン建築協定』より)。また、広く大きなこの道は、高美が丘学区に吹き抜ける風を感じることができる道でもあります。この美しい道ですれ違う人々が、「おはようございます(御早くからご苦労様です)」、「こんにちは(今日は、〇〇ですね。）」、「こんばんは(今晚は、〇〇ですね。）」と、お互いを労い、高美が丘学区の美しい景色をすれ違い際の話のタネにするような、そんな「あいさつロード」になればと思います。この道からあいさつがはじまり、高美が丘学区のまち全体に、あいさつが広がっていけば……とまちづくりの夢が広がります。



〈高美が丘小学校前〉



〈高美が丘地域センター前〉



〈高美が丘中学校前〉

○あいさつ 一点突破

高美が丘小学校は「高美っ子の3スター」、高美が丘中学校は「生活三訓」として、これまであいさつを学校生活の基本の1つとしてきました。

あいさつは「人間関係の潤滑油」といわれるように、人間関係を構築することの基本です。漢字の「挨拶」は、「ひらく」という意味の「挨」と、「せまる」という意味の「拶」が組み合わされることで、「自分の心を開いて相手に迫る」という意味があるそうです。高美が丘小・中学校でも、児童生徒からあいさつができるように日々教育活動を行っています。

また、あいさつは、あいさつをする人とあいさつを受ける人がいるからこそ成り立つ行為です。あいさつを自分から相手に向かって行うだけでなく、あいさつを受けたときは、相手に向かってあいさつを返すことも大切に



〈高美っ子の3スター〉



〈生活三訓〉

しています。あいさつは当たり前で何気ない行為ですが、この行為は、相手の存在に気づき自らの心を開くことや相手の存在を受け入れ自らの心を開くという相互の人の関わり合いを生みます。あいさつは、人と人を結びつけるからこそ、こだわり抜く価値があります。高美が丘小・中学校では、「高美が丘プロジェクト」や「学校緑化活動」等、地域の方々とともに創り上げる教育活動が根付いています。「あいさつロード」は、いつでも地域に開かれ、あらゆる方が参加できる活動です。地域の皆様も、「あいさつがあふれる学校や地域」をともに目指していただき、「あいさつロード」へのご協力どうぞよろしくお願いいたします。

